

# あなたとともに70th つなげよう未来の刈谷へ

産業と文化が調和した、ものづくりのまちとして発展してきた刈谷市は、2020年度に市制施行70周年を迎えます。これまでの歩みを振り返りながら、未来像として掲げる「人が輝く安心快適な産業文化都市」の実現に向けた取組や、市制施行70周年記念事業などについて話を聞きました。

## 東海道線「刈谷駅」の誕生が 大きなターニングポイント

1950年4月に市制を施行し、愛知県下で11番目の市として誕生した刈谷市。古くは刈谷城の城下町として栄えました。1888年には東海道本線が開通して「刈谷駅」が開業。駅の誕生は、現在のような産業文化都市へと発展していくうえで、大きなターニングポイントになりました。

工業用地を探していた旧豊田紡織の社員が、刈谷駅に立ち寄った際、偶然居合わせた地元の人から、刈谷が交通や通信面で便利であるという逸話が残っています。これをきっかけに始まった誘致活動が、大正12年の刈谷試験工場新設につな

がりました。

「10万坪の工業用地を確保することは、簡単なことではありません。トヨタ系をはじめとした自動車関連企業が非常に多いまちになったのは、先人の尽力があったからこそ」と、刈谷市役所企画政策課の中野裕貴さんは話します。

産業の成長とともに刈谷市も発展。市制施行当初は3万868人だった人口が、2016年7月には15万人を超えました。2020年3月1日時点で15万2666人に及びます。

## 多彩な文化・レジャー施設と 美しい自然環境も魅力

1983年6月に開館した「刈谷市美術館」をはじめ、姉妹都市提携を結ぶカナダ・ミササガ市との友好

と市制施行50周年を記念して2001年3月に整備した「ミササガパーク」、2007年4月にオープンした「フロラルガーデンよさみ」や「ウイングアリーナ刈谷」など、文化・レジャー施設が多彩に揃っているのも、刈谷市の特徴のひとつです。市制施行60周年を迎えた2010年度には、刈谷駅南口に「刈谷市総合文化センター」が誕生。2015年

5月には老朽化した刈谷市中央児童館を改装し、「夢と学びの科学体験館」としてリニューアルしました。館内にはプラネタリウムのほか、サイエンスステージや3つのラボがあり、実験や工作体験などが楽しめます。また、直近では2019年3月に、展示やイベントを通じて郷土の歴史に親しみ、学ぶことができる「刈谷市歴史博物館」がオープンしました。

市制施行70周年を機に、まちへの愛着を深めてもらい、今後もずっと住み続けたいと思えるまちにしていきたい。



- 01 「日本女性会議2020あいち刈谷大会」のプレイベントとして、2019年11月にはシンポジウム、分科会、展示などが行われました
- 02 縄文時代から近現代までの資料が集まる「刈谷市歴史博物館」。体験型の展示やイベントで郷土の歴史と文化を伝えます
- 03 2007年にオープンした「ウイングアリーナ刈谷」は、総合運動公園の中核施設。バスケットボールやフットサルなどの大会にも利用されています
- 04 市制施行70周年記念まちづくり活動支援事業補助金「コロナ70補助金」の公開プレゼンの様子。高校生以上が会場投票の形で審査に参加しました
- 05 1950年には、市制施行を記念して、市内祝賀パレードが行われました

市の最北部には、国の天然記念物に指定されるカキツバタ群落で有名な「小堤西池」があるなど、美しい自然環境も守られています。さらに南へ車で10分ほどの場所には、伊勢湾岸自動車道の刈谷パーキングエリアと岩ヶ池公園を一体的に整備した「刈谷ハイウェイオアシス」があり、レジャースポットとして全国的な知名度と人気を誇ります。

イベントも展開予定です。6月27・28日には、刈谷市総合文化センターで「NHKのど自慢」を開催。出演者や観覧者の募集など詳細は、5月1日号の市民だよりなどで案内予定です。また、11月13・14・15日には、男女共同参画に関する国内最大級の会議「日本女性会議2020あいち刈谷」を開催します。



## 市制施行70周年を迎え 新たな取組やイベントも

刈谷市では、施設や設備といったハードだけでなく、暮らしやすさへの取組などソフトの整備にも力を注いでいます。2020年4月1日からは、子どもの医療費助成の対象範囲を広げ、高校生の入院時医療費が無償に。多胎児を持つ世帯への支援も開始します。

「保育園で子どもが使用した紙おむつを保護者が持ち帰るのではなく、園が回収する取組も4月から予定しています」とのこと。さらに、市制施行70周年記念事業



市制施行70周年を記念して、明るい未来へ向かう刈谷をイメージしたロゴマークを作成。「あなたとともに70th つなげよう未来の刈谷へ」のキャッチフレーズを組み合わせたデザインです



### information

刈谷市役所 企画財政部 企画政策課

刈谷市東陽町1-1  
TEL0566-95-0003

市制施行70周年記念事業ウェブサイト

<https://www.city.kariya.lg.jp/shisei/70shunenn/index.html>



刈谷市役所の職員も「日本女性会議2020あいち刈谷」の啓発Tシャツを身につけてPRしています